

# 地域の防災対策

## 自助・共助・公助の連携(相互協力)

自らの身は自ら守ることで、主に事前の防災対策から、他人に頼れない発災時に、災害での命を左右するのは、自助努力にかかっています。

個人や一家庭の力だけではどうにもならない状況において隣近所同士で助け合うことです。特に、発災直後から避難や後片付けの段階では、必要となります。

### 自助

自分や家族

- 家具の固定、住まいの耐震化
- 飲料水、食料品の備蓄 など

### 共助

隣近所、自主防災組織、防災士、災害ボランティアなど

- 防災訓練の実施
- 地域に住む要配慮者に対する支援 など

### 公助

市区町村、都道府県、国、消防、警察、自衛隊など

- 防災対策の推進
- 自助、共助に対する支援 など

市民の力では、どうにもならない状況での最後の受け皿といえるでしょう。被災生活から、仮設住宅や給付金など、生活再建段階で力となります。

# 避難時の感染症対策

一部内閣府(防災担当)ホームページから引用  
一部消防庁ホームページから引用

**新型コロナウイルス感染症が収束しない中でも、災害時には、危険な場所にいる人は避難することが原則です**

「自らの命は自ら守る」意識を持ち、適切な避難行動をとりましょう

## 知っておくべき5つのポイント

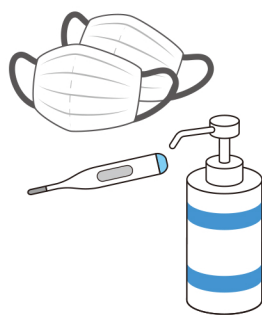
避難とは[難]を[避]けること。  
安全な場所にいる人は避難場所に行く必要はありません。



避難先は、小中学校・集会所などで市や地域が開設する避難所だけではありません。  
安全な親戚・知人宅や安全な宿泊施設に避難することも考えてみましょう。



マスク、消毒液、体温計などの衛生用品は、できるだけ自ら携行してください。



市が指定する指定緊急避難場所・指定避難所が変更・増設されている可能性があります。  
災害時には市ホームページ等で確認してください。



豪雨時の屋外の移動は車も含め危険です。  
また、やむをえず車中泊をする場合は、浸水しないよう周囲の状況等を十分確認してください。

